

USER MANUAL

Woodwind Evolutions

目次

はじめに	1
製品仕様	1
ダウンロードとインストール	4
THE SPITFIRE AUDIO APP	4
SPITFIRE APPの設定	6
専用プラグイン	7
概観	8
プリセット・セレクタ	11
メイン・コントロール	13
機能の割り当て	13
グリッド	14
エフェクト(グリッド)	16
シグナル・ミキサー(グリッド)	17
トップ・メニュー	20
Evolutionリスト	24
LIGHT WOODS	24
PITCH WOODS	25
LIGHT REEDS	27
PITCH REEDS	28
付録	31
FAQとトラブルシューティング	31
デフォルトのCCマッピング	37

はじめに

本ライブラリは、これまでに制作した中でも特に、即座に魅力的なサウンドを提供します。ロンドンのAir Edel Studiosでドライに録音されたこの多彩な木管楽器のEvolutionコレクションは、作曲家に、暗く引き込まれるものから、天駆ける美しいものまで、超ミニマルでリアルなテクスチャーを作り出すためのユニークなツールを提供し、聴き手を魅了します。洗練された独自のGUIと、精巧なグリッド・レイアウトにより、無限に近い設定を指一本で操作することが可能です。また、弊社チームによる即戦力プリセットを多数用意しており、即座に演奏やインスピレーションが得られます。

製品仕様

- 3,312 サンプル
- 19.80 GB ディスク容量
- 20 GB インストール時に必要なディスク容量
- 48 Evolutions
- 19 プリセット
- 6 シグナル: Close, Tweaked, Ambients, Distorted, x2 Stretch, x8 Stretch
- 専用プラグイン (AU, VST2, VST3, AAX)

WOODWIND EVOLUTIONS

弊社は、英国を代表する最も進歩的な木管楽器奏者たちを厳選し、美しく編曲された「長音」を演奏させました。これらの長音は、技術やアーティキュレーションの多様なセットを駆使しながら、強さや表現を微妙に増していき、まるで異世界の音のように変化します。Air Edel Studiosで高名なエンジニアNick Taylorによって、最高級のビンテージ・マイク、Neveプリアンプ、そしてビンテージのCadacデスクを使用してテープに録音され、各楽器の多彩な音色範囲を見事に捉えました。

私たちは、2種類の演奏者のラインナップを用意し、それぞれの微妙なニュアンスの違いを楽しめるようにしました。1つはより「リード感のある」音色で、もう1つは「フルート風」の音色です。'Woods'にはフルートとクラリネットの組み合わせ、'Reeds'にはオーボエ、コーラングレ、バス・クラリネット、バリトン・サクソ、ファゴットが含まれており、これらを個別に、または合わせて使用することが可能です。

2019年のアップデートにより、これらのEvoは弊社の専用プラグインに移行しました。弊社のプロダクト責任者Stanley Gabrielが13個の新しいプリセットを作成しました。さまざまなシグナルから選択でき、アップデートされたバージョンでは、これらを任意に組み合わせたり、すべてを同時にどのパッチでも使用することができ、さらに高いコントロールが可能です。後述のアーティキュレーション・リストもご覧ください。

プリセットは、Evo Gridテクノロジーで達成できる可能性を示す一例です。キーボード全体に48種類のEvoを均等に配置したシンプルなTuttiパッチから、厳選されたパターンまで、さまざまなサウンドを提供します。フロント・パネルからアクセスできるエフェクトも多数あり、プロデューサー、作曲家、サウンド・デザイナーにとっては、奏でた瞬間から魅了され、受賞に適う素材を簡単に作成できるツールです。

EVOとは？

あ私たちの録音技術および名高いEvo Gridテクノロジーは、各サンプルにさらなる次元を加え、直感的かつ変化続けるプログレッシブ技法の万華鏡を提供します。初めてEvoに触れる方には、Evolutionとは時に繊細に、時に劇的に時間の経過とともに変化し、ループする超長尺のアーティキュレーションであると説明します。Evolutionは、作曲家の間で、メロディーの変化が少ないまま、時間の経過とともに楽曲が自然に変化する最も効果的な手段として広く採用されています。これらのテクスチャはさらに発展させ、象り、加工することができ、豊富な可能性を提供します。

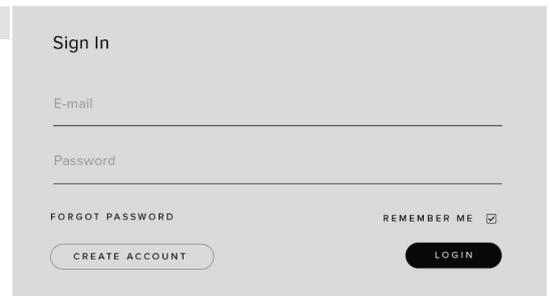
洗練されたカスタムEvo Gridインターフェースは、EMS VCS3にインスパイアされ、画面上の12×48グリッド配置で「ペグ」を調整する仕組みになっています。12のキー区間ごとの録音にアクセスし、グリッドでの構成はほぼ無限に可能です。それぞれの12キー区間にどのEvo (Evolution) を配置するかを選択し、ペグを切り替えたり、「Feeling Lucky」ボタンを通じてランダムにEvolutionを生成することで、MIDIを再生しても二度と同じキューは得られません。

ダウンロードとインストール

Spitfire Audio Appを[ダウンロード](#)すると、アプリを通じてライブラリをダウンロードできるようになります。

THE SPITFIRE AUDIO APP

アプリを起動して、弊社のWebサイトと同様にログインしてください。



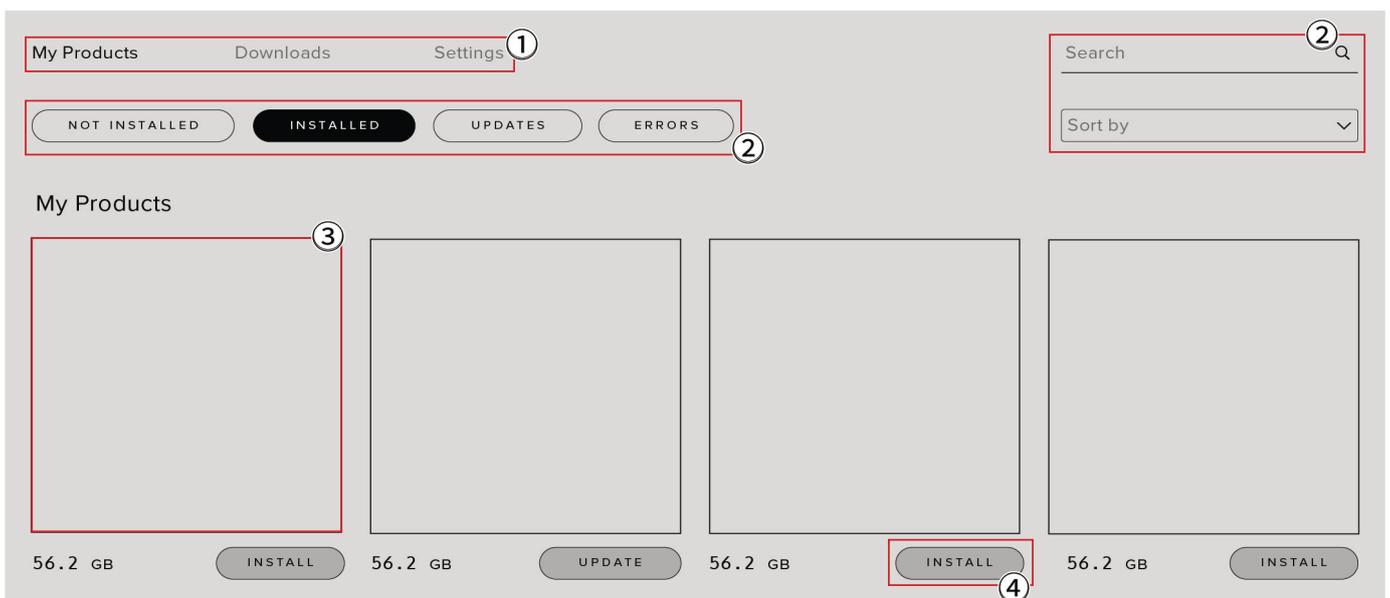
Sign In

E-mail

Password

[FORGOT PASSWORD](#) [REMEMBER ME](#)

[CREATE ACCOUNT](#) [LOGIN](#)



My Products Downloads Settings ①

NOT INSTALLED INSTALLED UPDATES ERRORS ②

Search ②

Sort by

My Products

56.2 GB INSTALL 56.2 GB UPDATE 56.2 GB INSTALL ④ 56.2 GB INSTALL

③

① タブ

デフォルトは**My Products**です。**Downloads**には、ダウンロード中の製品が表示されます。

② フィルタ

フィルタをクリックして、まだインストールされていない製品、インストール済みの製品、利用可能なアップデートが表示されます。再度クリックしてフィルタを解除します。

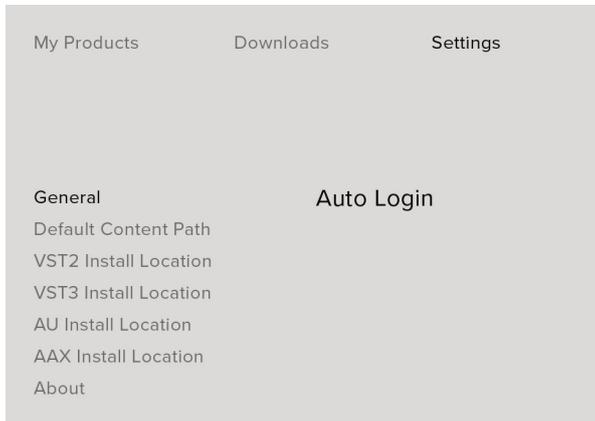
③ ライブラリ

コレクション内のすべてのライブラリとプラグインが、アートワークと共に表示されます。アートワークをクリックすると、製品ページが開きます。システム要件や説明書、リセットや修復オプションなどの情報を見つける際に使用します。

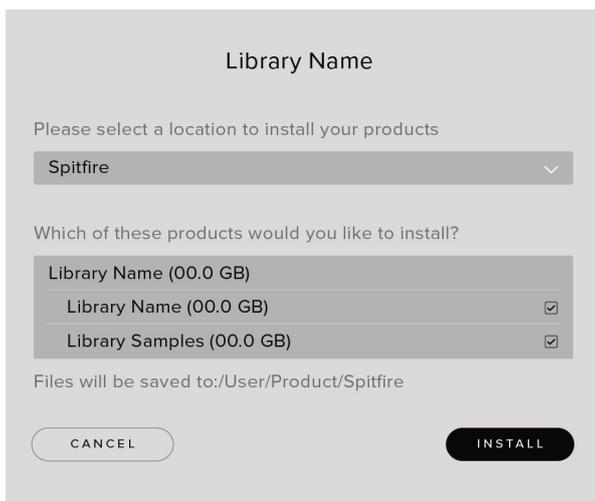
④ [INSTALL]／[UPDATE]

ボタンをクリックすると、ライブラリに移動する代わりに、**My Products**タブから直接ダウンロードを開始できます。ボタンの横には、ダウンロード時のサイズが表示されます。

SPITFIRE APPの設定



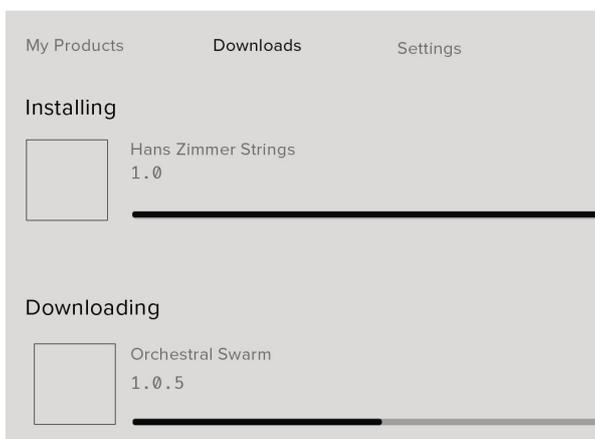
Spitfire Audio Appを初めて利用される場合、まず**Settings**タブを開いてください。ライブラリのダウンロード時のDefault Content (デフォルト・コンテンツ) の場所や、プラグイン (VST2, VST3, AU, AAX) のインストール先を設定できます。**Auto Login**を有効にすると、次回以降のログイン時間が短縮されます。



設定の完了後、[INSTALL]ボタンをクリックします。このボタンは、ライブラリのアートワークの下の**My Products**タブ、または各ライブラリ・ページに表示されます。

クリック後、インストール先を指定します。上述のデフォルト・コンテンツの場所以外に、ここでは任意の場所を指定できます。[HDD Install]選択時にも適切なインストール場所を指定してください。

インストール先が決まったら、[DOWNLOAD]をクリックします。



Downloadsタブが表示されます。他のタブに切り替えて別のダウンロードを開始することもできますが、Spitfire Audio Appは終了しないようにしてください。

専用プラグイン

本製品は、VST, AU, AAX用のまったく新しいプラグインです。

- ⚠ これらの動作は各DAWのバージョンやOSまたはソフトウェアの表示言語によって異なる場合があります。
詳しくはお持ちのDAWに付属する各マニュアル内の該当ページをご確認ください。

LOGIC PRO X

- 新規トラックのダイアログ・ボックスを開きます。
- [ソフトウェア音源]を選択し、[インストゥルメント]ドロップダウンの下を見てください。
- AU Instruments > Spitfire Audio > Woodwind Evolutionsを選択。

CUBASE

- トラック・ウィンドウを右クリックし、'Add Instrument Track'を選択します。
- [インストゥルメント]ドロップダウンの下のWoodwind Evolutionsを選択。
- Add Trackを選択。

PRO TOOLS

- 画面上部の'Track'メニューから'New'を選択。
- ポップアップでStereoとInstrument Trackを選択し、'Create'を押します。
- 最初のInsertスロットで、マルチチャンネル・プラグインを選択し、'Instrument'を選択。
- Woodwind Evolutionsの選択肢を開けます。

概観

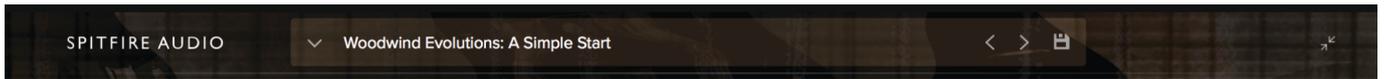


起動時の画面は上図の通りで、お気に入りのプリセットが開き、デフォルト設定ですぐに演奏開始できます。

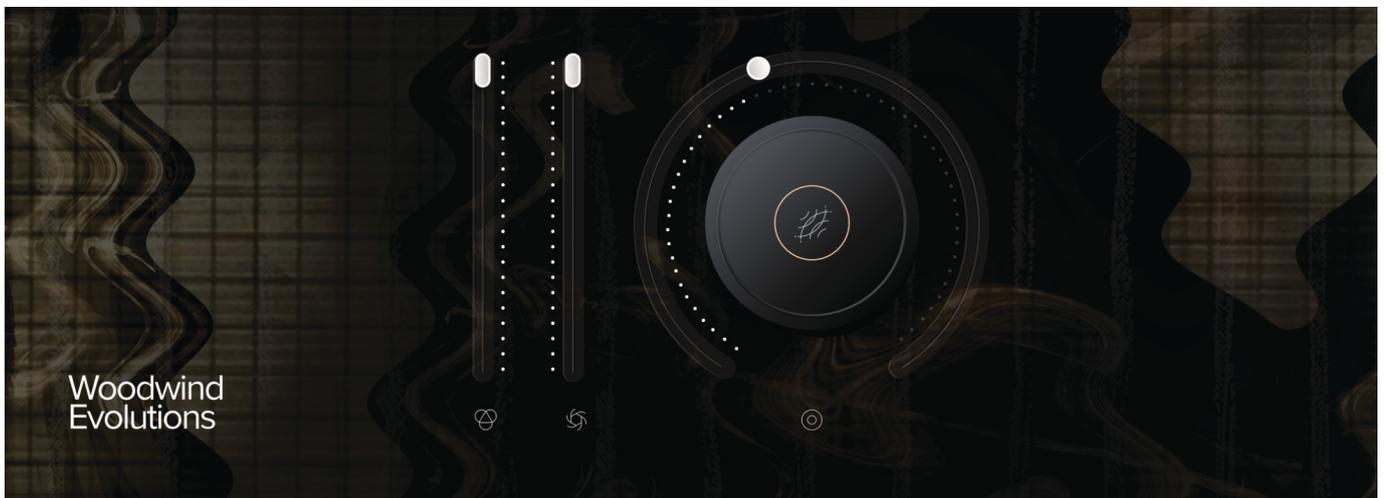
トップ・メニュー



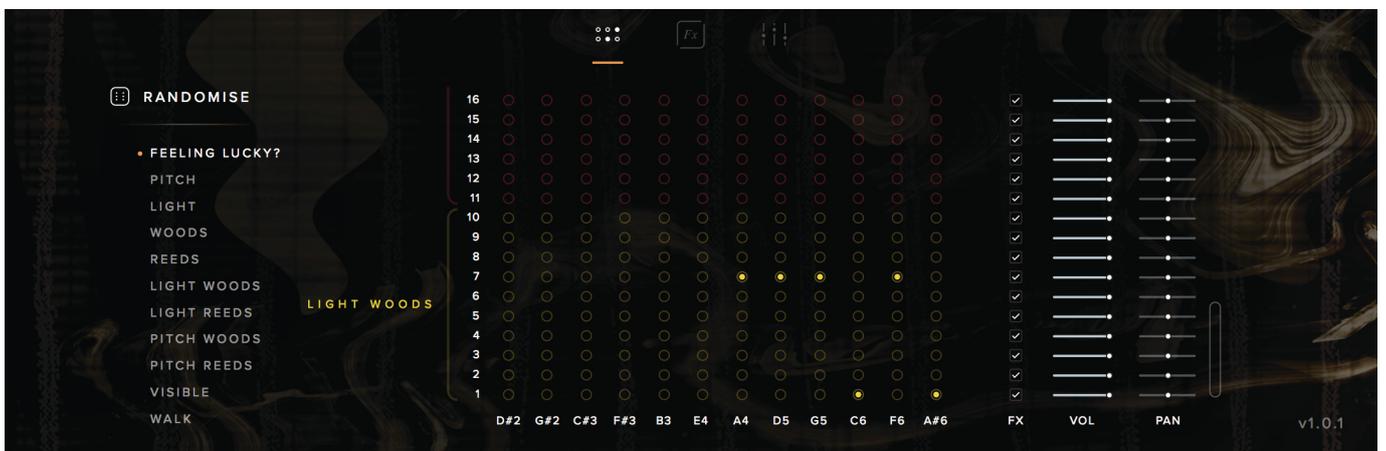
プリセット・セレクト



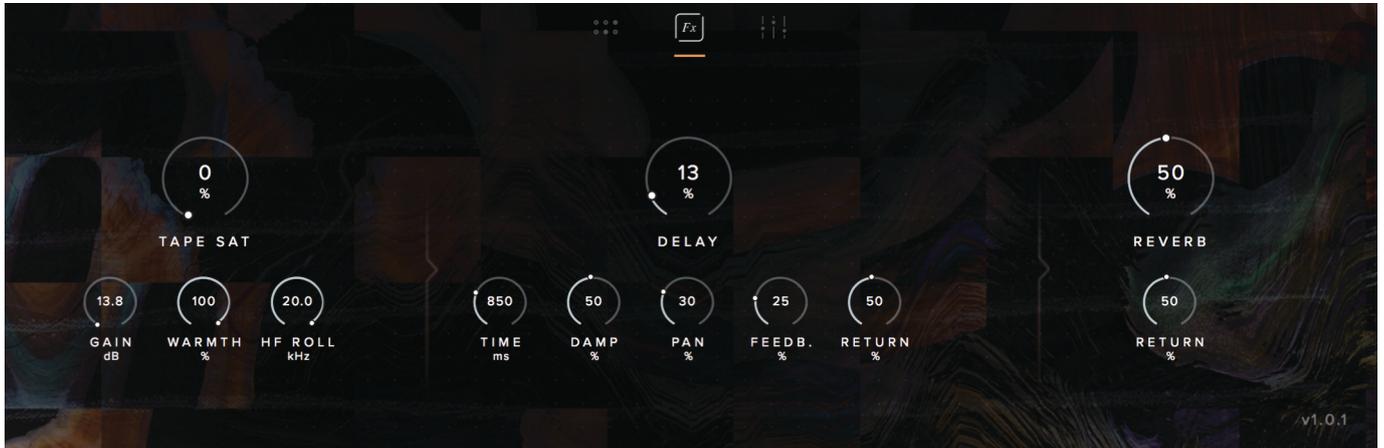
メイン・コントロール



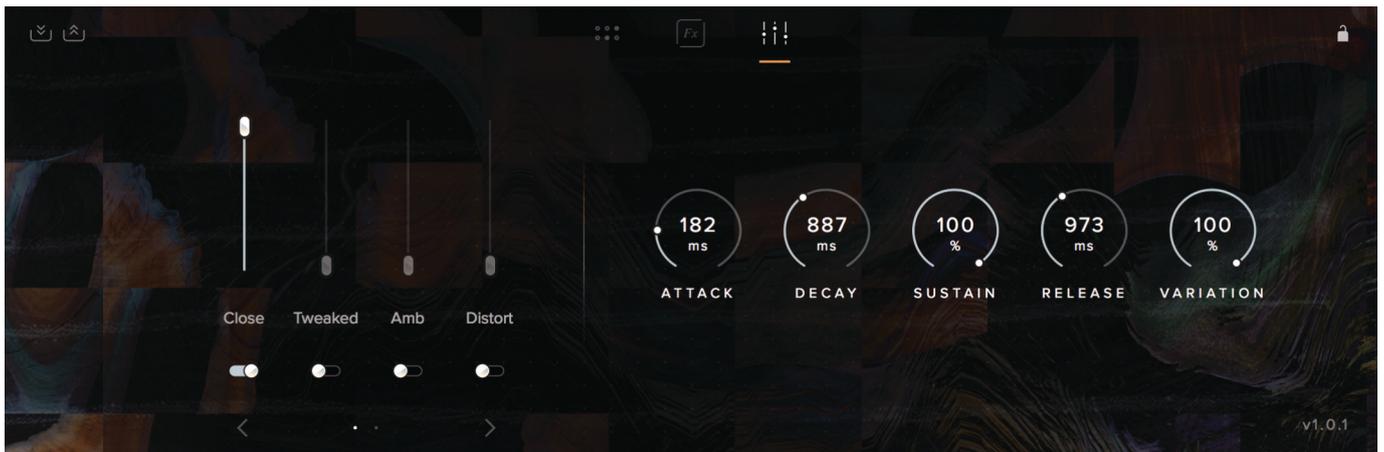
EVO GRID



FXコントロール



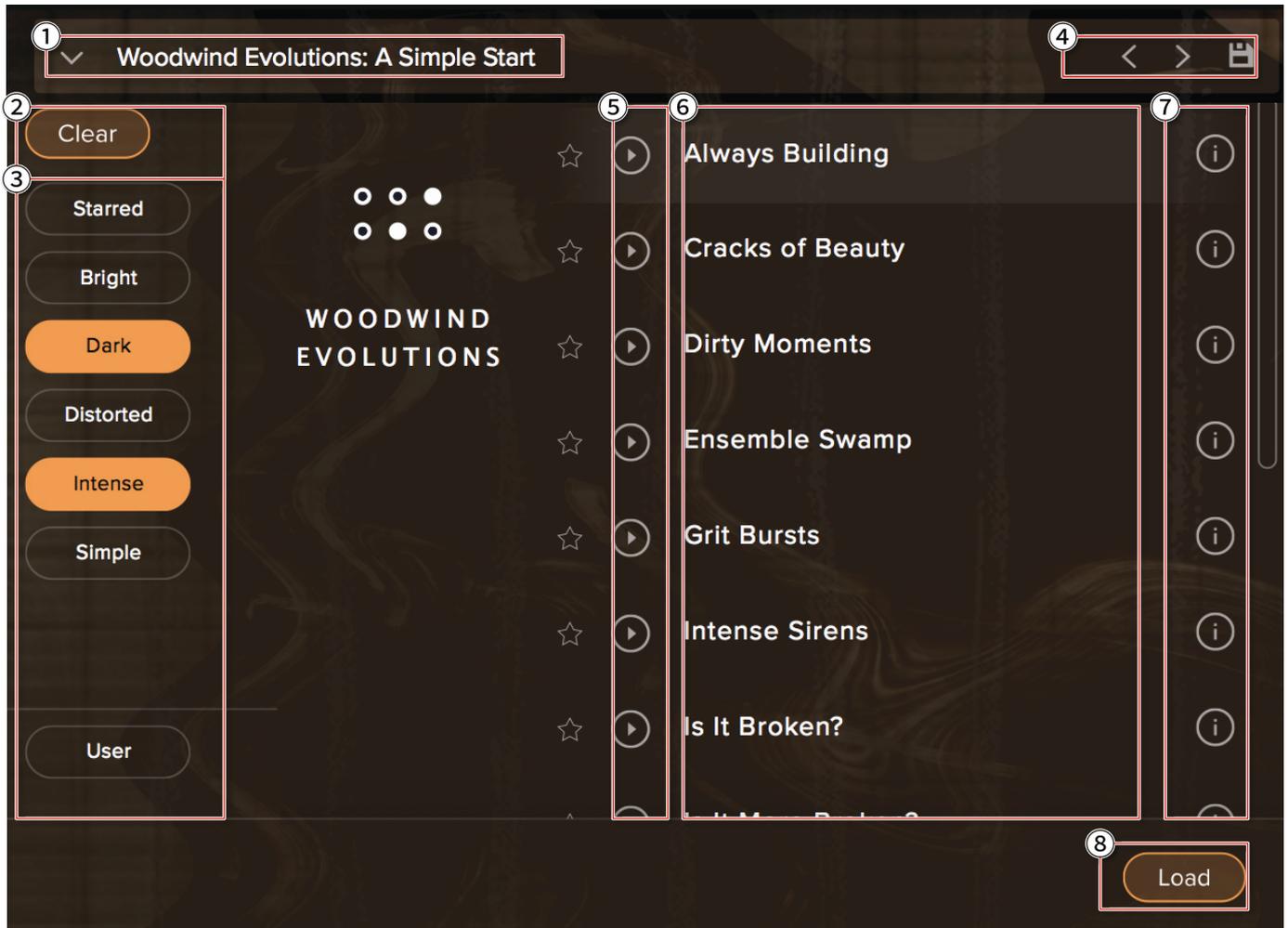
シグナル・ミキサー、コントロール



キーボード、INFO (情報)



プリセット・セレクト



① プリセット名

選択中のプリセットを表示。

② フィルタをクリア

すべてのインストゥルメントをまとめて表示。

③ フィルタ

クリックすると、各フィルタでグループ化されたプリセットのみを表示。[Clear]ボタンをクリックすると、すべてのインストゥルメントをまとめて表示。

④ 前、次、保存

プリセット・ビューを折りたたむと、3つのアイコンが表示。

前[<]と次[>]は、単に次の利用可能なプリセットに移動します (フィルタ有効時、フィルタ結果のプリセット・リストをスクロール)。

保存ボタンをクリックし、プリセットに名前を付けると、Userフィルタの下に表示。

⑤ プレビュー

プリセットを読み込むことなく、そのプリセット音色の短い例を再生。

⑥ プリセット・リスト

プリセット・リストをスクロール表示します。プリセットをロードするには、リスト項目をダブルクリックするか、[Load]ボタンをクリック。

⑦ 情報

①アイコンにマウスオーバーすると、プリセットの関連情報を表示。

⑧ ロード

プリセットを選択し、ロードする際に押すボタン。

メイン・コントロール

① ボリューム

一般にExpressionと呼ばれるシンプルなレベル・コントロール。

② ダイナミクス

演奏中のダイナミック・レイヤーを調整。ボリュームと組み合わせて使用すれば、演奏がより音楽的に。



③ ノブ

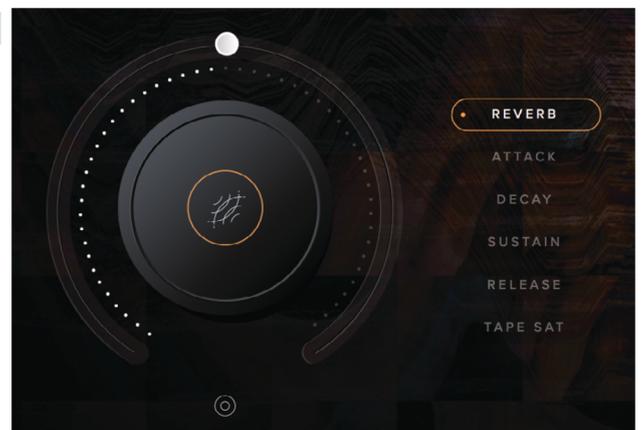
自由に設定可能なノブで、特定のテクニック（奏法）で使用可能な各種パラメーターをコントロールできます。ノブにマウスオーバーするとオレンジ色になります。

機能の割り当て

クリックすると、利用可能なコントロールのいずれかをノブに割り当てられます。

これらのコントロールは、右クリックして表示されるメニューから設定することで特定のMIDIコントローラにアサインできます。

- 💡 MIDIコントローラをノブにアサインしたとき、そのMIDIコントローラはノブ自体にアサインされるのではなく、ノブにアサインされたパラメータに紐づけられる点にご注意ください。



グリッド



① ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

② ランダマイズ

ランダム化の対象となるEvolutionをリストから選択。

FEELING LUCKY?	すべてのテクニックとカテゴリーをランダムに選択。
PITCH	PITCH WOODSとPITCH REEDSカテゴリー内でランダムに選択。
LIGHT	LIGHT WOODSとLIGHT REEDSカテゴリー内でランダムに選択。
WOODS	PITCH WOODSとLIGHT WOODSカテゴリー内でランダムに選択。
REEDS	PITCH REEDSとLIGHT REEDSカテゴリー内でランダムに選択。
LIGHT WOODS	LIGHT WOODSカテゴリー内でランダムに選択。
LIGHT REEDS	LIGHT REEDSカテゴリー内でランダムに選択。
PITCH WOODS	PITCH WOODSカテゴリー内でランダムに選択。
PITCH REEDS	PITCH REEDSカテゴリー内でランダムに選択。
VISIBLE	可視状態にあるものをランダムに選択。
WALK	演奏可能なキー・レンジを上下にランダムに選択。

③ グリッド

グリッド上の○をクリックして、キーボード上にEvolutionを割り当てます。点灯中のペグ○は、現在Evolutionが割り当てられている場所を示します。この○はトグルのように動作し、○をクリックしてEvolutionを選択すると、同じY軸上のサークルが自動的に無効になります。X軸はピッチ・センター、Y軸はEvolutionです。カテゴリは色分けされており、縦にスクロールすると、もっとカテゴリが見られます。

Evolutionは、標準的なストリング・ライブラリで得られるロングよりも長い時間をかけて進化、変化、変異し、ループする前に元の状態に戻るサウンドです。各Evolutionは、意図的に異なるテンポで収録されているため、グリッド上に異なるEvolutionをペグして一緒に演奏開始し、しばらくすると異なるEvoが互いにうねり始めます。

💡 EvolutionをCtrl/command+クリックすると、そのテクニックがすべてのノート・センターに割り当てられます。

💡 EvolutionをShift+クリックすると、最初に選択したノート値から対角線が引かれます。例えば、[D1 Evo1]をクリックし、[C5 Evo10]をShift+クリックすると、左上から右下に対角線が引かれます。

④ FX

チェックボックスで、この行のEvolutionをFXに送るかどうかを切り替え。

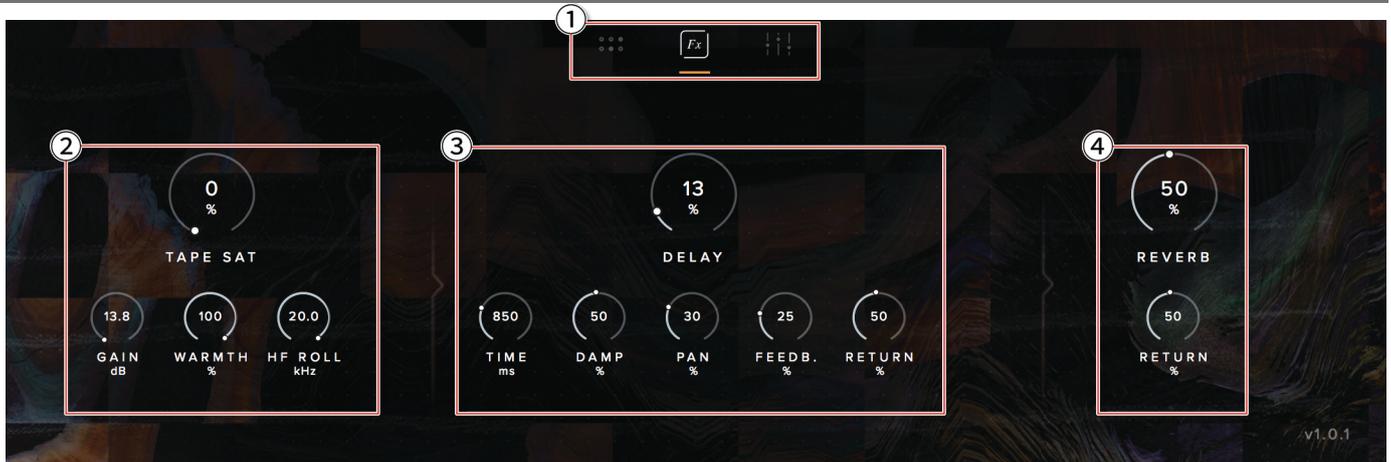
⑤ ボリューム

各Evolutionのレベルを調整するフェーダー。

⑥ パン

各Evolutionを左右にパン。

エフェクト (グリッド)



① ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

② テープ・サチュレーション

TAPE SAT	テープ・サチュレーションの量を調整。
GAIN	テープ・サチュレーション信号のゲイン量を調整。
WARMTH	テープ・サチュレータのウォーム度を調整。
HF ROLL	テープ・サチュレータの高域を減衰させるポイントを調整。

③ デイレイ

DELAY	デイレイ・エフェクトへのセンド量を調整。
TIME	デイレイタイムをミリ秒単位で設定。
DAMP	信号の減衰度を調整。値が大きい、リピートごとに高域が減衰。
PAN	デイレイ効果のステレオの広がりを調整。
FEEDBACK	デイレイラインに送り返されるレベルを調整。値が高いほど、リピート回数が増加。
RETURN	ミックスにおけるデイレイ・エフェクトのレベルを調整。

④ リバース

REVERB	コンボリューション・リバースへのセンド量を調整。IRセクター⑤でリバース・タイプを切り替え可能。
RETURN	ミックスにおけるリバース・エフェクトのレベルを調整。

シグナル・ミキサー (グリッド)



① ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

② ミキサー・プリセット

異なるインストゥルメントやプリセット間でミックス設定を共有する際に便利です。☑️をクリックすると保存され、📁をクリックするとロードされます。

プリセットの名称変更、削除を行うには、OSごとのファイル・システム上で Woodwind Evolutions > Presets > Mixとフォルダに移動し、mpresetファイルを編集します。

③ シグナル・ミキサー

最大6種類のシグナルのレベルを調整します。

Close

タイトでドライなナチュラル・サウンド。DAWやほかのプラグインによるリバーブを加えるのに最適で、素晴らしい出発点となります。

Tweaked

Closeミックスを極端に上げたものです。圧縮され、時折グリッチが混ざり、各Evolutionにさらなるカオスを加えます

Amb

リバーブが強く、空気感のあるサウンドで、サウンドにさらなるレイヤーを加えます

Distort

ざらついた信号で、ミックスに汚れを加えるのに便利です

Stretchx2

Closeミックスの信号を2倍の長さに引き伸ばし、すべてのサウンドに幽玄な質感を与えます。

Stretchx8

Closeミックスの信号を8倍の長さに引き伸ばし、複雑な進化を無気力な汚れに変換します。

下部のトグルでシグナルのOn/Offを切り替えます (フェーダーを上げることでOnになります)。シグナルをOnにした場合、完全に有効になるまで時間差がありますので、インターフェース左上のLEDを注視してください。

④ シグナル・ナビゲーション

左右矢印<>をクリックして追加シグナルにアクセスできます。未使用のシグナルは灰色で表示されます。

⑤ ロック

ミキサーをロックし、ミキサーへの変更を禁止します。MIDIコントローラによる変更も防げますが、ミキサーのロックを解除するとすぐにコントロールがアクティブになってしまうのでご注意ください。

⑥ コントローラ

ATTACK	サウンドが 0db からフェードインするまでの時間 (ms) を調整。
DECAY	アタック後、サスティン・レベルに達するまでの時間。
SUSTAIN	ディケイ・タイム後、キーを押し続ける限り保たれる音量。
RELEASE	キー・オフ後に音が $-\infty$ dBまで到達する時間。
VARIATION	テクニックのサウンドが変化します。

トップ・メニュー



① LED

インストゥルメントがロードされると緑色に点灯します。

② CPU メーター

CPUに負荷がかかると、メーターの隣が赤くなります。

③ DISKメーター

ドライブへの負荷が100%に近い、または100%を越す場合、高速なドライブの導入をご検討ください。

④ メモリ

使用中のRAMの容量を表示します。プリセットのロード時、メモリにロードされているインストゥルメントを表示します。

⑤ ボイス数

使用されている発音数を表示します。

⑥ リフレッシュ

インストゥルメントをリフレッシュします。Alt/option+クリックでプラグイン全体をリフレッシュします。MIDI ノートがハングアップしていたり、システム内のサンプルを移動した際に使用してください。

⑦ MIDIチャンネル

インストゥルメントを制御するMIDIチャンネルを設定します。anyを選択すると、インストゥルメントはすべてのMIDIメッセージに反応します。

⑧ チューニング

ノブを動かして半音単位でチューニングします。Shift+クリックすると、0.01半音単位でチューニングできます。Alt+クリックするとデフォルトに戻ります。

⑨ パン

ステレオ・フィールドで出力シグナル全体を左右にパンします。Alt+クリックすると中央値に戻ります。

⑩ ボリューム

インストゥルメント全体の音量を調節します。

⑪ レベル

出力シグナルのレベルを視覚的に示します。

⑫ プリセット設定

① ベロシティ

コントローラのタッチに合わせて4つのベロシティ・カーブから選択。



② CC マッピング

- [RESET]: 当該インストゥルメントのすべてのCCマッピングがデフォルトに設定。
- [CLEAR]: プラグインのCCマッピングをすべて削除。

⑬ プラグイン設定

GENERAL

他のセクションの設定を他の弊社製プラグインにコピーして、設定の一貫性を保てます。

INTERFACE

■ Help text (ヘルプ・テキスト)

プラグインの左下にパラメータ情報を表示します。

■ Default size (デフォルト・サイズ)

インストゥルメントがデフォルトで折りたたまれた状態で開くか、展開された状態で開くかを設定します。

■ Default scale (デフォルト・スケール)

プラグインUIを開いたときの大きさ。[Get]を押して現在のスケールを設定するか、値をタイプしてから[Set]と[Save]を押してください。

■ Automatic unload with mixer fader (ミキサー・フェーダーでアンロード)

フェーダーを完全に下げた時に、RAMからデータをアンロードするようになります。

■ Gain units (ゲイン単位)

ゲインをパーセントではなくdBで表示できます。

AUDIO

■ Maximum Voices (最大ボイス数)

一度に演奏できるボイスの最大数を入力。発音数が多いほどCPUとメモリの使用量が増えます。

■ Preload Size (プリロード・サイズ)

各オーディオ録音のためにメモリにプリロードされるサンプル値の最小数です。ディスク・ドライブが遅い場合は値を増やしてください。デフォルトは12288です。

■ Stream Buffer Size (ストリーム・バッファ・サイズ)

各オーディオ録音ストリーム (サンプル) がメモリに保持されるサンプル値の数。低速のディスク・ドライブでは値を大きくしてください。

PLUGIN

読み込むデフォルトのプリセットを選択できます。プリセット名をクリックして、リストから希望のプリセットを選択してください。

Evolutionリスト

LIGHT WOODS

Light → Full (Woods)

柔らかく、穏やかに始まる音から、強いビブラートへと移行。

Light → Shimmer (Woods)

柔らかいサスティン音が、継続的なフラッター・タンギングへと変わり、きらめくようなテクスチャを生み出す。

Normale → Pulse (Woods)

柔らかく持続する音に、拍動が穏やかに加わっていく。

Light → Tongue Shudders (Woods)

軽やかな柔らかい音に、時折現れるダブル・タンギングの震えが頻繁に増していく。

Light → Shudders (Woods)

軽やかな柔らかい音に、時折現れるトレモロの急激な震えが頻繁に増していく。

Shudders → Strong (Woods)

多くのトレモロが徐々に減少し、力強いサスティン音へと変化する。

Breath → Tone (Woods)

音程感のないブレスに、徐々に音程感が現れてくる。

Light → Accelerating Siren (Woods)

軽やかで空気のような音が、徐々に加速する半音のトリルを放つ。

Light → Beautiful Siren (Woods)

軽やかな持続音が、徐々に頻度を増していく優雅なトーンのトリル。

Normale → Overtone Flickers (Woods)

純粋なトーンに、時折現れる倍音が混じってくる。

PITCH WOODS**Normale → Semitone Cells (Woods)**

純粋な音に、密度を増していく小さな半音セルが加わっていく。

Normale → Tone Cells (Woods)

純粋な音に、密度を増していく小さな全音セルが加わっていく。

Normale → Dissonant Pulse (Woods)

空気のような始まりの音に、徐々に微分音の拍動がその音を織りなしていく。

Normale → Multiphonics (Woods)

空気のような始まりの音が、粗いマルチフォニックなテクスチャへと下がっていく。

Normale → Episodic Overtones (Woods)

柔らかな音に、際立った倍音の突発的なバーストが加わる。

Gentle Shimmer → Overtones (Woods)

柔らかなフラッタータンギングが、荒々しい倍音へと進化。

Normale → Harmonic Wisps (Woods)

純粋なピッチに、ハーモニックの「瞬間」が徐々に頻度を増していく。

Normale → Building Trill (Woods)

純粋な音に、半音のトリルを演奏する奏者が徐々に増加していく。

Normale → Multiphonics and Pedal (Woods)

純粋な音から、緩やかにカオティックなマルチフォニクスへとクレッシェンドし、ピッチを維持するペダル音が加わる。

Light → Dissonant Tongue Shudders (Woods)

柔らかい始まりの音に、時折ダブルタンギングのバーストとピッチのわずかな変化が加わる。

Normale → Dissonant Overtone Pulse (Woods)

ストレートな音に、吹き込みすぎた拍動が倍音を生じさせ、ピッチにわずかな変化を与える。

Shimmer → Multiphonic Overtones (Woods)

軽やかなフラッター・タンギングの音が、フラッターしたマルチフォニクスと倍音が現れる世界へクレッシェンドしていく。

Light → Harmonic Cell Bursts (Woods)

柔らかい音が、孤立したセルと吹き込みすぎたハーモニックのバーストへと移行。

Breath → Dissonant Pulse (Woods)

空気のような始まりの音に、徐々に微分音の拍動がその音を織りなしていく。

LIGHT REEDS**Light → Full (Reeds)**

柔らかく穏やかな始まりの音から、強いビブラートへと移行。

Light → Shimmer (Reeds)

柔らかいサスティン音が、より持続的なフラッター・タンギングへと変わり、きらめくテクスチャを生み出す。

Normale → Pulse (Reeds)

柔らかなサスティン音に、拍動が穏やかに加わっていく。

Light → Tongue Shudders (Reeds)

軽やかな柔らかい音に、時折現れるダブル・タンギングが頻繁に増していく。

Light → Shudders (Reeds)

軽やかな柔らかい音に、時折現れるトレモロの急激なサウンドが頻繁に増していく。

Light → Shimmer Bursts (Reeds)

始まりの時点で少しくらめいており、より強いバーストが交じる。

Light → Accelerating Siren (Reeds)

軽やかで空気っぽいトーンに、徐々に加速する半音のトリルが現れる。

Light → Beautiful Siren (Reeds)

軽やかなサスティン音に、徐々に頻度を増していくトーンのトリル。

PITCH REEDS**Normale → Semitone Cells (Reeds)**

装飾のない音に、密度を増していく小さな半音セルが加わっていく。

Normale → Tone Cells (Reeds)

装飾のない音に、密度を増していく小さな全音セルが加わっていく。

Normale → Dissonant Pulse (Reeds)

空気っぽい始まりの音に、徐々に微分音の拍動がその音を織りなしていく。

Normale → Down Bends (Reeds)

ストレートな音に、下方向へのスライドが加わり、徐々に極端になっていく。

Normale → Multiphonics (Reeds)

空気っぽい始まりの音が、粗いマルチフォニックなテクスチャへと下がっていく。

Light → Siren Shudders (Reeds)

純粋な音に、時折現れるトリルが一瞬だけ現れては消える。

Normale → Episodic Overtones (Reeds)

装飾のない音に、オーバードロウのバーストが倍音を加える。

Normale → Singing Pitch (Reeds)

鋭い音が、半分歌うような、半分演奏するようなテクスチャに変化し、倍音やピッチの変動を伴う。

Light → Random Bursts (Reeds)

サスティン音に、ランダムに別のピッチのバーストが散りばめられる。

Light → Shimmers and Sirens (Reeds)

軽やかなサスティン音が、トレモロやトリルに変化し、不規則なきらめきを生む。

Chatter → Dissonance (Reeds)

柔らかな持続的なチャタリングが、時間とともに不協和音となり、ピッチがずれていく。

Light → Chaos (Reeds)

軽やかなサスティン音が、各奏者ごとにさまざまなテクニックに移行し、カオスへと崩れていく。

Soft → Overtone Pulse (Reeds)

柔らかなサスティン音に、時折軽くパルスを伴った倍音加わる。

Singing → Shimmer Bursts (Reeds)

歌うような音に、徐々に加わるきらめくトレモロのバーストが交じる。

Light → Shimmered Bends (Reeds)

軽やかなサスティン音から、フラッター音が現れ、音が徐々に下方に曲がっていく。

Soft → Full Multiphonics (Reeds)

柔らかく穏やかなリード音が、徐々にランダムなマルチフォニックスの集まりへと変わり、強いビブラートを伴う。

付録

FAQとトラブルシューティング

Q: システム要件は何ですか？

⚠ 最新の対応状況については製品ページをご確認ください。

Q: プラグインの設定をデフォルトに戻したいのですが。

以下のディレクトリにある.settingsファイルを削除して、設定をデフォルトにリセットできます。

Mac

Users/<ユーザー名>/Music/Spitfire Audio

Windows

C:\Users\<user>\name\AppData\Roaming\Spitfire Audio

Q: プリセットのリストが空です。

ライブラリ・フォルダを移動した場合、Spitfire Audio Appの**Locate Library**機能を使用することで解決できます。ライブラリの再認証が必要な場合、Spitfire Audio Appの**Repair**機能を使用してください。

Q: ライブラリ左上に赤い感嘆符 (!) が表示されています。

感嘆符をクリックすると詳細なログが表示されます。Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用して問題が解決する可能性があります。解決しない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム (英語) までご連絡いただき、ログを添付してください。

Q: 複数台のコンピューターへのインストール。

弊社製品には2つのライセンスがあり、メインとモバイルの2台のコンピューターにダウンロード、インストールできます。ライブラリをハード・ドライブで購入された場合、Spitfire Audio Appでダウンロードを完了する前に、ドライブの内容をインストール先のマシンにコピーしてください。ライブラリをダウンロードした場合は、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用してください。

Q: Kontaktのサイド・パネルにライブラリが表示されない。

Spitfire Audio独自のアプリ(スタンドアローン、プラグイン)は、KontaktやNative Access上で表示されません。

Q: インターネットに接続されていないマシンでのライブラリ認証。

インターネットに接続されていないマシンでは当該ライブラリを認証できません。認証はインターネット接続されたマシン上でSpitfire Audio Appを通じて行います。

Q: 製品の再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appから行えます。ライブラリ全体のダウンロード、または最新のアップデートの両方をリセットする方法は次の通りです。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から**Reset**を選択し、**Reset Entire Download**(フルダウンロードの場合)または**Latest Update**を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。所有するすべてのライブラリについて、このプロセスを繰り返せます。

一定時間内にダウンロードをリセットできる回数には制限があります。リセットの制限を超えた場合は、ご連絡ください。

Q: ダウンロード／インストールの問題

ダウンロードの過程で問題が発生する場合があります。その場合、以下をご確認ください。

- ドライブのフォーマットがFAT32の場合、4GB以上のファイル・サイズは制限されているため、弊社の大きなダウンロード・ファイルがエラーの原因となります。ドライブを再フォーマットするか、別のドライブを使用してください。PCではNTFS、MacではMac OS Extendedをお勧めします。
- 私たちのライブラリが非常に大きなファイルであるため、Spitfire Audio Appが圧縮ファイルの展開やドライブへの配置を行うにあたり長い時間を要することがあります。クラッシュしたのか、ファイルの処理中かが判断しきれない場合は、インストール開始時に選択したインストール・フォルダにアクセスしてください。すべてが正常に動作している場合は、フォルダ(またはそのサブフォルダの1つ)にさまざまなファイルが表示されます。
- もしダウンロードが止まってしまったり、中断したまま再開されない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム(英語)まで、お使いのオペレーティング・システム、お住まいの国、自宅か職場か、お使いのISP、お使いのコンピュータとインターネットの間にプロキシ・サーバーやファイアウォールがあるかどうかを合わせてお知らせください。

Q: ダウンロード速度について

私たちのライブラリはAmazon S3サーバーでホストされており、通常は非常に高速ですが、トラフィックが特に混雑する特定の時間帯に、ISPが接続速度を制限する可能性があります。

混雑の少ない時間帯にダウンロードを実行したままにしておくことで十分なダウンロード速度を期待できます。Spitfire Audio Appのダウンローダーは可能な限り帯域幅を使用し、最速の速度を提供することを目的としており、ピークに達するまでに数分かかる場合があります。

Q: 購入前のデモについて

現在、製品のデモは提供していません。

私たちのYouTubeチャンネルにアクセスすると、私たちのすべての製品に関する詳細な情報を含む多くのウォークスルーを見ることができます！

Q: Spitfire Audio Appにライブラリが表示されません

Spitfire Audio Appにログインして、**Installed**にも**Download Ready**にも購入済みの製品が表示されない場合、別のメール・アドレスで購入された可能性があります。過去に購入した他のメール・アドレスを確認すると、見つからない製品が見つかるかもしれません。そうではなく、数年前に購入された製品である場合は、サポート・チケットを作成し、お客様のアカウントのメール・アドレスと、紛失した製品に関連するシリアル番号をお知らせください。また、複数のアカウントを統合して、購入された製品をまとめることも可能です。

より多くの情報があればあるほど、迅速な復旧が可能となります！

Q: 製品のアップデート方法

弊社製品のダウンロードは、Spitfire Audio Appが選択したフォルダにダウンロードされることが大前提です。弊社製品に最適なファイル・パスはシンプルです。ただし長いファイル・パスを指定した場合はエラーの原因となることがあります。サンプル・ドライブ > Spitfire Audioのようなパスが理想です。

またダウンロードやアップデート時、Spitfire Audio配下の実際のフォルダを指定せず、Spitfire Audioフォルダ自体を必ず指定してください。

Q: 最新のアップデートの再ダウンロード方法

Spitfire Audio Appに、ダウンロードをリセットする機能が追加されました。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、**Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。

他のアップデートについても、このプロセスを繰り返すことができます。

Spitfire Audio Appにダウンロードをリセットするオプションが表示されない場合は、spitfireaudio.com/info/library-manager/から最新版のアプリをダウンロードしてください。

Q: ダウンロード・リンクがなかなか送られてこない

当社では、すべての注文はまず不正チェック処理を経由しており、処理に20分ほど要します（ブラック・フライデーなどの繁忙期には1時間ほどかかることもあります）。この段階で注文が引っかかった場合、手動で注文チェックを行うため、注文処理は最大で24時間遅れる場合があります。

ご注文後、すぐに送付される注文確認メールは、お客様のご注文が弊社システムに正常に記録され、お支払いが正常に行われたことを確認するものです。サポートにご連絡いただく前に、迷惑メール・フォルダのご確認もお忘れなく。

Q: 異なるOS間でのデータの転送

はい、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio App の**Repair**と**Locate Library**機能を使用できます。ダウンロードの大部分は別のマシンで行えますが、認証プロセスを完了するためにはインターネット接続が必要である点にご注意ください。

Q: Mac OSX 10.9でのダウンロード

本製品のインストールに必要なSpitfire Audio Appは、Mac OSX 10.10以降にのみ対応しています。

Q: バグの報告

バグを発見された場合は、関連する情報を添えてご連絡（英語）ください。

- 見つけたバグの説明
- バグが発生しているスクリーン・キャスト（ビデオ）、またはオーディオの例
- プリセット名やライブラリ名など情報が詳細であるほど、問題の真相を究明するのに役立ちます。

Q: 変更履歴（CHANGELOG）の所在

すべてのバグフィックスと改善点をリストしたHTMLの変更履歴は、製品のドキュメント・フォルダにあります。

Q: 払い戻し／返品ポリシーについて

ダウンロード／インストール・プロセスを完了しておらず、14日以内に購入された場合は、返金／返品が可能です。まだシリアル番号を登録していない場合であってもインストールを完了された場合、返金と返品をお受けできません（使用許諾契約をご確認ください）。ハードディスク・ドライブのご注文の返金は、ドライブが弊社から発送される時点まで可能です。これは通常、ご注文から数日を要します。

Q: パスワードを忘れてしまいました

パスワードをお忘れの場合は、spitfireaudio.com/my-account/login/の[forgot your password?](またはこれに該当する日本語表記)をクリックしてください。もし過去に2つ以上のアカウントの統合を依頼したが忘れてしまった場合、統合を依頼されたメール・アドレスでパスワードの再発行が機能しない可能性があります。この場合は、お名前と、弊社が知っていると思われるメールアドレスをサポートまでご連絡ください。

デフォルトのCCマッピング

CC#1	ダイナミクス
CC#7	グローバル・ゲイン
CC#10	グローバル・パン
CC#11	エクスプレッション
CC#17	リリース
CC#18	タイトネス
CC#19	リバーブ
CC#20	バリエーション
CC#22	Close
CC#23	Tweaked
CC#24	Ambient
CC#25	Distorted
CC#26	Stretch x2
CC#27	Stretch x8

⚠ お使いのDAWや環境によっては、上記デフォルトのMIDI CC (コンティニューアス・コントローラ) と動作が合致しない場合があります。必要に応じて、環境にあった設定に調整してください。



Woodwind Evolutions 日本語マニュアル

2024 ©Crypton Future Media, Inc. 2024/SEP issue
2024 ©Spitfire Audio Holdings Limited All Rights Reserved.

本書の一部またはすべてを、Spitfire Audio Holdings Limited、またその日本総代理店であるクリプトン・フューチャー・メディア株式会社に無断で複写、複製、転載、翻訳する事を禁じます。内容は予告無しに変更される場合があります。本書に記載されている会社名、商品名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

国内販売元: クリプトン・フューチャー・メディア株式会社
ホームページ: <https://www.crypton.co.jp/>